

第19回 日本音楽療法学会  
関東支部地方大会 彩の国 埼玉



大会テーマ

# 多様多彩

～ひびけ！みんなのハーモニー～



日時 : 2021年11月27日(土) 9:30～

開催方法 : 対面 / 埼玉会館(JR浦和駅西口下車徒歩6分)  
オンライン / Zoom

大会長 : 大澤和子(埼玉県障害者音楽交流推進協議会会長)

**関東支部初！ 対面&オンラインのハイブリッド開催！**

## 第 19 回 日本音楽療法学会関東支部地方大会

### 埼玉大会開催にあたって

関東支部長 加藤美知子



関東支部会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか？ 毎日の話題の中心が新型コロナになって早や 1 年を過ぎましたが、相変わらず収束の見通しが全くつかないまま、それでも私たちの生活は続いています。実践の場が休止、あるいは中止になった会員の方も多いと察せられます。一方で感染の不安を抱えながら仕事を続けられている方も多いでしょう。元の生活に戻るまでにはまだまだ長い時間がかかりそうですが、それまでは情報交換を密にしながら新しい可能性はないかと一緒に探し続けていきたいと思えます。

さて、1 年延期をせざるをえなかった 2021 年 11 月の埼玉大会が今年こそは実現いたします。対面式の開催を目指しながら、状況に応じてズームやユーチューブというメディアも活用してまいります。この 1 年間で実行委員、支部会員の皆様が、コロナにひるむことなく新しいメディアに挑戦し、新しいスキルを習得してきた結果、このような柔軟な対応が可能になったのです。皆様がそれぞれのお立場で安心して参加でき、かつ有意義な大会になるべき準備が着々と進んでおります。

プログラムの詳細はこの後のページに譲るとして、今回の企画について感じたことを書かせていただきます。音楽療法にかかわりのある医療領域からのご講演、ベテランの音楽療法士の対談ももちろん楽しみな企画ですが、2 本のシンポジウムは、まさにこれから働き盛りという世代の音楽療法士たちが、臨床から得た知見を熱く交換する場となるであろうと大いに期待されます。職業としてどのように音楽療法を確立していくのかというテーマは、私たち全員にかかわる重要なことですし、高齢者現場で働く音楽療法士が多いことから、もう一つのテーマも非常に興味深いものです。「私たちができること、私たちにしかできないこと」と読むとドキッと、ワクワクします。どちらも、私たちの日々の実践の中核に触れる、まさに皆で共有しなければならないことだからです。

今回の実行委員は準備期間が 1 年伸びた上に、「新しい生活」に対応した大会を準備するという難しい課題を与えられていますが、若い世代が中心となって動いております。大澤先生という大先輩の土壌を引き継ぎながら、柔軟な発想で伸び伸びと企画しているのです。その際、音楽療法を取り巻く状況にはこれまで以上に色々とおもしろいこともあるが、何よりも「クライアント・ファーストでありたい」ということであると伺いました。頼もしいお言葉です。その熱意、ご苦勞に対して心から感謝いたします。

大会テーマ「多様多彩～ひびけ！ みんなのハーモニー～」を掲げての彩の国埼玉での地方大会です。是非、多くの方のご参加をお待ちしております。



## 大会長あいさつ

大会長 大澤 和子

第19回日本音楽療法学会関東支部地方大会（埼玉）が2021年11月27日土曜日、埼玉会館にて開催されます。埼玉で最初に地方大会が開催されたのは第3回の際で、私は実行委員長を務めておりました。それから16年以上の時が経ち、今回は新型コロナウイルス感染症という予想もしなかった出来事に見舞われましたが、「多様多彩～ひびけ！みんなのハーモニー～」を大会テーマにして、実行委員一同、心を一つにして準備致しております。

市民講座では、「多様性を力に障がい児者を支える医療と音楽療法」というタイトルで、埼玉県立小児医療センター医師大橋博文先生、たかやま音楽療法研究所の高山仁先生をお迎えして講演・対談を予定しております。大橋先生とは、先生がお若い時にご一緒にお仕事をさせていただいたご縁です。後で触れます「埼玉県障害者音楽交流推進協議会」主催の「ふれあいコンサート」出演団体を代表して、秩父地域「太鼓大好きどこんこクラブ」の皆さんによる「秩父屋台囃子」演奏もあります。地域の太鼓会の皆様の支援のもとで重ねてきた練習の成果を、是非お楽しみいただきたいと思います。その他、シンポジウム「職業としての音楽療法を確立するために」「高齢者領域で私たちができること、私たちにしかできないこと」、口演・ポスターの発表・ワークショップ・交流会等魅力のあるプログラムを予定しております。

ここで、埼玉県の障がい児者教育を振り返ってみたいと思います。昭和54年養護学校義務制の年に、ノーマライゼーションの理念実現に向け、障がいのある子の教育に正しく認識を深め「共に生きる社会」を目指し、特別支援教育として現在に至ります。障がい者週間には、記念事業として「埼玉県障がい・難病児童・生徒文化の集い～みんな幸せ共生社会県民のつどい～」の行事があります。また県下の障がい者施設入所者・通園者の団体が、障がいのある人ない人も共に音楽を通して生きる社会人を目指し、音楽交流事業として年1回の「ふれあいコンサート」を県内各地域で開催し、現在20年目を迎えています。「コミュニティセラピー」と自讃しています。

これからもセラピストとして豊かな心を持ち、たくましく生きる人間育成の「知・徳・体」が如何に重要な位置にあるかを、皆様と共に考えていきたいと思っております。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

## 関東支部会員の皆さまへ～安心・安全な大会開催を目指して～

埼玉大会実行委員長 平野 夏子

皆様、大変長らくお待たせしております。未曾有の出来事に戸惑いながらも皆様とお会いできる日を楽しみに、実行委員一同、この大会の準備に精一杯の力を尽くしております。私たちが今回最優先していることは、まずは安心・安全な大会運営、その上で可能な限り対面開催を実現することです。この2つを両立するためには、新型コロナウイルスの今後の感染状況に応じて、柔軟性のある対応が必要です。今回そのために4つのレベルを想定し開催の段階付けをしています。どのレベルになってもオンライン（Zoom）開催はいたしますが、残念ながら対面開催は中止するという決断をするかもしれません。それでも、地方大会だからこそ会員同士がじかに顔を合わせて情報の交換をし、新たなネットワークづくりに役立てる機会を持つために、可能な対策を尽くして臨みたいと考えています。一方、この新しい生活様式により、関東支部の研修活動のIT化は大きく前進し、それにより子育てや介護その他の事情で外出が難しかった会員にも研修の機会が増えました。実行委員は全くの素人集団ですので不慣れな部分も多く、皆様にご迷惑をかけることもあるかもしれませんが、勉強しながら進めてゆきたいと思っております。対面では三密を避け、可能な限りの感染予防対策を行います。オンライン（Zoom）に関しては、発表を希望する方、参加する方への技術的なサポートを行ってゆきます。是非安心してご参加いただき、関東支部の地方大会をご一緒に支え盛り上げていただきますようお願い申し上げます。

### 大会スケジュール（予定）

- ・公募ワークショップ以外の各プログラムは、当日オンライン（Zoom）でもご参加いただけます。
- ・◇市民講座は、一定期間内のYouTube視聴も可能です（右ページ参照）。
- ・変更等は随時ホームページでお知らせいたします。

9:00～ 9:30～9:40	受付 開会式	
9:45～11:30	◇市民講座／講演・対談 「多様性を力に障がい児者を支える医療と音楽療法」 講師 大橋 博文先生、高山 仁先生	口演発表 ポスター発表 公募ワークショップ（対面のみの開催） 自主シンポジウム  ・会場では書籍・楽器販売を予定しています
11:30～11:45	◇市民講座／秩父屋台囃子 演奏 太鼓大好きどんこクラブ	
11:45～13:00	昼休み／オンライン（Zoom）による交流会	
13:00～14:30	シンポジウム A 「職業としての音楽療法を確立するために」	
14:45～16:15	シンポジウム B 「高齢者領域で私たちができること、私たちにしかできないこと」	
16:30～16:45	閉会式	



この大会では2つのシンポジウムをご用意いたしました。ひとつは「音楽療法士の働き方」を、もうひとつは「多職種の中での音楽療法士の専門性」をテーマとしています。音楽療法士の国家資格化を意識しながら、異なる視点からのアプローチを試みます。最終的にこの2つのテーマが縦糸と横糸となって1枚の帆に織り上がり、追い風を利用して力強く帆走してゆけることを願って企画しました。

## シンポジウム A 13:00～14:30

### 「職業としての音楽療法を確立するために」

指定討論者/二俣 泉

音楽療法は今、国家資格化に向けて大きな変動の時を迎えています。また、就労実態についても把握するべく取り組みが始まっています。現在、音楽療法士は常勤、非常勤、他職種と兼任、自営、起業等、様々な形で「仕事」をしています。それぞれの音楽療法士が臨床や事例研究等を重ねるだけでなく、社会の中での音楽療法の必要性を伝える努力を積み重ねてきているところです。今回は、「常勤」「非常勤」「起業」という形態で仕事をされている音楽療法士から、「それぞれの働き方」における現状と課題、メリット・デメリットについて話題を提供して頂き、今後の「仕事の在り方」について探っていきたいと思います。

#### 〈進行〉 木下 容子先生

洗足学園音楽大学附属高校音楽科（ピアノ）卒。同大学（音楽教育専攻）卒、同大学附属音楽療法士資格取得準備講座修了。東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程（特別支援教育専攻）修了。教育学修士。日本音楽療法学会認定音楽療法士。東邦音楽大学准教授。精神科病院、福祉園、就労継続支援事業所、高齢者施設、グループホーム、放課後等デイサービスなどで音楽療法実践に従事。



#### 〈話題提供者〉 大前 暁先生

日本大学芸術学部卒業後、ミシガン州立大学及びブレズリー大学修士課程にて音楽療法の学位を取得。2013年に帰国後は、医療法人社団龍岡会に入職し、介護老人保健施設の入所及び通所にて音楽療法を実践。二児の母。学会発表実績に「子育て期における音楽療法の働き方について～データで見る子育てと就業の実態を踏まえて～（2021年研究発表特別大会）」など。



#### 〈話題提供者〉 大山 祥子先生

昭和音楽大学音楽芸術運営学科音楽療法コース卒業。同大学院音楽研究科修士課程（音楽療法専攻）修了。日本音楽療法学会認定音楽療法士。リハビリテーション病院に5年勤務したのち、現在は昭和音楽大学音楽療法コース非常勤講師のほか特別支援学校・特別支援学級、精神科病院など、幅広い分野で音楽療法を実践している。



#### 〈話題提供者〉 中林 亜衣先生

日本音楽療法学会認定音楽療法士。東邦音楽大学音楽療法専攻卒業後、児童発達支援センターに就職。障害児に対する、治療教育・音楽療法の実践を積む。退職後、学生時代から活動していた任意団体をNPO法人化。大好きな音楽と福祉を両手に相談支援専門員としても従事。群馬県相談支援専門員協会役員。自身の音楽活動としては「好きな曲を好きなように素敵に」を合言葉に、3人組アコースティックバンド、triplet's（堀越啓仁）としても活動中。NPO法人生涯発達ケアセンター さんれんぷ代表



## シンポジウム B 14:45～16:15

### 「高齢者領域で私たちができること、私たちにしかできないこと」

指定討論者・進行/平野 夏子

二つめのシンポジウムでは領域を高齢者に限定して、より具体的に音楽療法士の専門性について考えてみたいと思います。国家資格化に向けて音楽療法の保険点数化が重要課題となっている中、現場の私たちなりに、今自分達がやっていることの中で何が「音楽療法士にしかできないことなのか」を考えてみようという発想から生まれた企画です。「多職種の中で音楽療法士が得意とし、現場で貢献できていること」「音楽療法士だからできること」について、3人の音楽療法士が話題を提供します。一方、コロナ禍の中で、音楽療法の実践に多くの制約が生じ、これまでのやり方を改めて見直す必要にも迫られています。この経験から学んだこと、コロナ禍だからこそ見えてきた音楽療法の存在価値についても考えてゆきたいと思っています。超高齢社会の到来で起こるといわれる「2025年問題」においては、介護をめぐる人材不足によって、本人が望むケアが受けられないなどの懸念が重要課題となります。関連他職種と問題を共有しながら「音楽療法士にしかできないこと」で社会に貢献する方法を、会場の皆様と共に考えてゆきたいと思います。

#### 〈話題提供者〉 高橋由貴子先生

医療法人大誠会内田病院に15年間勤務。当会の病棟、高齢者施設、保育園等にて音楽療法に従事している。看護大学や介護予防教室の講師を兼ねる。サロンの運営アドバイザーとして参画する傍ら、当会運営のNPO法人にて歌声喫茶、大正琴教室、子供とお年寄りの音楽交流会等の地域の居場所づくりに貢献し世代間交流を推進している。日本音楽療法学会認定音楽療法士。認知症ケア専門士。保育士。シナプソロジーインストラクター



#### 〈話題提供者〉 目黒 明子先生

国立音楽大学教育音楽学科第I類卒業。特別養護老人ホーム、精神科病院における音楽療法アシスタントを経て、1997年より医療法人社団青木末次郎記念会相州病院音楽療法非常勤講師。また横浜市内認知症対応型グループホーム（4施設）にて音楽療法プログラムを担当。自治体主催（川崎市・横浜市）の音楽療法講座の講師を定期的に務める。日本音楽療法学会認定音楽療法士。認知症ケア専門士。精神保健福祉士。心身健康科学修士



#### 〈話題提供者〉 中川 洋子先生

日野原先生がNHKで音楽療法を語っている番組を拝見し桐朋学園大学の音楽療法科コースを受講。社会福祉法人安誠福祉会で半年間の高齢者領域実習を並行後、同法人リハビリ課の音楽療法士として採用になり25年目を迎える。地域介護予防プログラムへ参画。県総合リハビリテーションセンター兼任。がんセンター&児童館で定期セミナー講師。県立看護学院&職業能力開発センターで高齢者分野の講義を担当。2021年4月より東京福祉専門学校非常勤講師。日本音楽療法学会認定音楽療法士



## 発表を希望されるみなさまへ

埼玉大会では、大会テーマ「多様多彩」をあらわすような、より自由でフレキシブルな視点での研究発表を募集します。これまでの「児童・成人・高齢者」という分野分けの枠組みにとらわれることなく、研究企画の幅を広げていただくために、日本音楽療法学会研究発表特別大会（オンライン）で使用したカテゴリー表を添付いたしました（9.表）。どうぞご参照ください。

なお、新型コロナウイルス感染状況の先行きが不透明であるため、状況に応じた発表スタイルを予定しています。表「感染状況に応じた発表スタイルの対応」をご参照ください。どのような状況においても、発表者の安全を確保しつつより良い発表ができるようサポートをしております。ホームページに随時新しい情報をアップしますので、ご覧ください。

### ◆感染状況に応じた発表スタイルの対応（予定）※レベル1相当の通常開催は中止となりました。

発表種別		レベル	(レベル2) 参加者の入場制限あり	(レベル3) 対面参加者なし	(レベル4) 緊急事態宣言
研究発表	口演		会場で発表	会場で発表	Zoomで発表
	ポスター		会場で発表	会場で発表	Zoomで発表
自主シンポジウム			会場で発表	会場で発表	Zoomで発表
公募ワークショップ			会場で実施（配信は無し）	中止	中止

※発表者はレベル2または3の場合、基本的に会場で発表していただきます。ただし罹患した場合に重症化するリスクがある、職場から県外移動を禁じられているなど、やむを得ない事情がある場合は、Zoomによる発表も可とします。

※研究発表と自主シンポジウムは、Zoomによる配信も同時に行います。

※Zoomによる発表になった場合、発表者向けのリハーサルを行う予定です。

※関東支部ホームページ（以下HP）からメールマガジン登録をしてメルマガ会員になると、支部からの様々な情報が提供されます。メルマガ未登録の方は、この機会に是非ご登録をお願いします。詳しくは関東支部HP(<http://www.jmta-kanto.jp/>)をご覧ください[当案内最終ページにQRコード掲載]。

### ◆申込期間 2021年7月5日（月）10:00～7月30日（金）15:00

## 「研究発表」募集要項

### 1. 応募資格

- ・発表者は、応募時点で日本音楽療法学会の正会員であり、2020年度の会費を（関東支部会員は2020年度支部年会費も）納入している方に限ります。関東支部以外の他支部の方も応募が可能です。なお、大会参加登録の受付が開始したら（7月20日（火）～）、速やかに参加費を納入し参加登録の手続きを完了して下さい（査読を行う条件となります）。
- ・発表演題は未発表のものに限ります。

### 2. 研究発表申し込みについて

日本音楽療法学会関東支部 HP 内の埼玉大会バナーから応募フォームにしたがって、お申し込みください。登録手続き終了後、自動配信メールにて受理通知が送信されます。

- 1) 研究発表形式の希望（第一希望にチェックしてください）
  - ① 口演発表    ② ポスター発表    ③ 口演・ポスター    どちらでも可
- 2) 書式の選択（該当項目にチェックしてください。）
  - ① 学術研究    ② 事例研究    ③ その他
- 3) 演題名
- 4) 発表者の氏名、会員番号、所属、電話番号（最も連絡可能な連絡先、携帯可）、パソコンのメールアドレス、共同発表者がいる場合は、その氏名、所属も記入してください。
- 5) ひよこ枠での発表を希望の場合は、在学学校名（卒後1年以内の人は卒業校名・卒業年度）と「ひよこ枠希望」である旨を明記してください。

### 3. 発表原稿について

HPの「研究発表募集要項」から、ご自身が選択した書式に該当する書式サンプル(Microsoft Word)をダウンロードし、直接入力してください。以下のサンプル作成上の留意点をよく読んで、作成をしてください。

- 1) A4用紙サイズに、上下30mm、左右25mmの余白を設定、文字数44、行数42、Microsoft Wordで作成してください。図表も含めてA4サイズ1枚におさまるように記入してください。
- 2) 記載内容について
  - 1行目：演題タイトル、ゴシック体、フォントサイズ12でセンタリング
  - 2行目：サブタイトル（任意）、ゴシック体、フォントサイズ12でセンタリング
  - 3行目：発表者氏名（共同発表の場合、筆頭発表者に○印）、共同発表者氏名、ゴシック体、フォントサイズ12で右寄せ
  - 4行目：それぞれの氏名の下に所属を記入、フォントサイズ121行空けて本文を記入してください。本文の字体MS明朝、フォントサイズ10.5（図表はフォントサイズ9以上）

### 4. 発表時間について

- 1) 口演発表：発表時間15分＋質疑応答5分
- 2) ポスター発表：ポスターの前で5分間程度の発表を予定

### 5. 口演発表者の使用機器について

- 1) 発表者は、発表のためのデータを入れたUSBメモリを会場に持参して下さい。
- 2) 発表前に、データを会場のパソコンに入れて動作確認を行って頂きます。詳細については採択後にお知らせします。
- 3) 感染状況がレベル4の場合は、発表者全員がご自宅等からのZoom発表になります。その際に必要なPC環境が整っていることが応募条件となります。Zoomで発表する方法については、会員向けメールマガジンにて情報発信する他、事前にはリハーサルを実施する予定です。

### 6. ポイントについて

- 1) 口演発表：対面・Zoomどちらの場合も通常のポイントが付与されます（筆頭発表者のみ）。
- 2) ポスター発表：対面・Zoomどちらの場合も通常のポイントが付与されます（筆頭発表者のみ）。
- 3) 学生発表：在学、卒後1年以内の会員向けの「ひよこ」カテゴリーには、ポイントはつきません。ポイント付与を希望される方は、通常の発表へご応募ください。

### 7. 注意事項（必ずお読みください）

- 1) 口演 or ポスターの発表スタイルは、ご希望に添えない場合がありますので予めご了承ください。

2) 研究発表は、学会の指定する従来の書式（学術形式、事例形式）の他、【その他の書式】として応募することができます。その際、「発表の目的」「取り組みの概要」「得られた知見」「成果と今後の課題」などの内容を整理し、小見出しを設けて記載するようにしてください。

3) 「同意書」「誓約書」について：発表を申し込むにあたり、対象者またはその保護者に対して、本大会で発表する旨を伝え同意を得る必要があります。また、個人が特定されない方法で発表されることを説明する必要もあります。HP「研究発表募集要項」より、書式サンプルをダウンロードして「同意書」に署名捺印をいただき、対象者本人または保護者の同意を得た上で、同様にダウンロードした「誓約書」を作成してください。そして署名捺印後の「同意書」「誓約書」は各自手元に保管して、いつでも提出できるようにしておいてください。また申し込み時に、「倫理遵守する」チェックも必要です。

➡日本音楽療法学会 HP の「日本音楽療法学会倫理綱領（以下 URL 参照）」を必ずお読みください。

<http://www.jmta.jp/about/moral/>

4) 音楽著作権について：私たちが楽曲をセッションで使用する場合は JASRAC との協議の上で使用することが認められていますが、オンラインでの配信は公共送信とみなされ、現時点ではセッション時の楽曲使用と同じとみなされません。著作権が切れていない楽曲の歌詞を発表スライドに掲載すること、動画に演奏や歌唱、振り付けを含めることは全て著作権の侵害につながる恐れがあります。発表者は十分に留意して発表データを作成して下さい。

➡著作権については、J-WID ([www2.jasrac.or.jp/ejwid/](http://www2.jasrac.or.jp/ejwid/)) で検索すると、著作権が切れているかどうかを調べることができます。Zoom と YouTube の違いなど、配信と著作権のルールについては JASRAC の下記 URL をご参照ください。

<https://www.jasrac.or.jp/info/network/pickup/movie.html>

## 8. 採択通知について

2021 年 9 月上旬迄にメールにて通知いたします。

## 9. カテゴリー表

以下のカテゴリーは、募集演題の多様性を示すための参考としてご利用ください。

メインカテゴリー	サブカテゴリー	例
1、音楽療法の実践による対象者及びその行動変容に焦点をあてたもの	医療領域	病院、診療所等、医療サービスにおける臨床研究
	精神医療・精神領域	精神医療、精神障害への関りに特化した臨床研究
	代替医療・補完医療	代替医療、補完医療としての音楽療法実践臨床研究
	福祉・介護領域	介護施設、高齢者へのサービスにおける実践研究
	福祉・障がい者領域	療育活動、放課後デイサービス、障がい者施設等における実践研究
	保育、教育領域	保育所、特別支援学級（学校）等での実践研究、
	保健衛生	母子健康教室、予防などに対する実践研究
	環境への介入	家族や介護者、スタッフのケアなど
	コミュニティーミュージックセラピー	対象者と周囲の人間関係も含めた介入
	人生の最終段階	ホスピス、緩和ケア、看取りにおける臨床研究、グリーフケアなど
その他	自主グループ、民間音楽教室における実践、司法領域、その他	
2、音楽療法の実践方法に焦点をあてたもの	セッションでの工夫	楽器の使い方、場の工夫など人を対象としないもの
	コロナ禍での音楽療法	コロナ禍における音楽療法の実践、セッションでのリスクやリスク回避の工夫、新しい方法など

3. 働き方・教育等、音楽療法士に焦点をあてたもの	働き方・キャリア	働き方への提案、紹介、他の資格との併用、雇用（専任・兼任、常勤・非常勤の実際）、保険、マネージメントなど
	養成・卒後教育	養成に関する実際、課題、卒業後のフォロー体制、新人教育、スーパービジョンなど
	普及・啓発活動	施設内での音楽療法への意識調査など
	多職種連携	チーム医療、地域連携、行政との連携など
	セルフケア	音楽療法士のセルフケアなど
4. 基礎研究（音楽療法実践を豊かにする理論など）	実践の裏付けとなる理論	医学的研究、心理学的研究、社会学的研究 例：生理学、神経学、精神分析、精神力動、関係性、社会心理学、音楽心理学、行動理論、発達理論など 哲学的視点：美学、臨床哲学、スピリチュアル、倫理など 音楽療法独自の理論や手法：同質の原理、即興演奏、分析的音楽療法、文化中心的音楽療法、美的音楽療法、コミュニティ音楽療法、GIM など 海外の音楽療法事情、歴史
	研究の視点や手法	質的研究（解釈主義的研究法） 現象学、エスノグラフィー、当事者研究（ユーザーエビデンス） 量的研究
5. その他（上記以外）		上記に該当しないもの
6. ひよこ		養成機関の学生、もしくは卒後1年以内の者の発表。発表内容は、この表の1.～5.に準じる ※ポイントはつきません。

## 「自主シンポジウム」募集要項

会員が主体となり、様々な角度から話題提供し討議していただく企画を募集します。自主シンポジウムは、企画者・司会者（企画者の兼任も可）・話題提供者（2名以上）・（必要に応じて）指定討論者（1名以上）で構成します。

### 1. 応募資格

- 1) 企画者（申込者を兼ねる）の応募資格は「研究発表」に準じます。
- 2) 司会者・話題提供者・指定討論者は本学会員であることが望ましいですが必須ではありません。ただし、本大会の参加登録が応募条件となります。

### 2. 企画要領

企画者：シンポジウムを企画・立案した者。

司会者：シンポジウムを円滑に進めるための役割を担う。

話題提供者：企画の目的に沿った話題をそれぞれの立場から発表する。

指定討論者：企画者の企画目的と話題提供者の発表をもとに、議論を深めていく役割を担う。

持ち時間：1企画90分（準備片付けに要する時間を含む）

企画書記入項目：1) 演題名 2) 企画者氏名（所属） 3) キーワード 4) 企画趣旨  
5) 司会者指名（所属） 6) 話題提供者氏名（所属） 7) 指定討論者指名（所属）

### 3. ポイントについて

対面・オンラインどちらの場合も、通常のポイントが付与されます（企画者、話題提供者、指定討論者）。

#### 4. 応募方法・注意事項

- ・HP「自主シンポジウム募集要項」から専用の書式サンプルをダウンロードし、直接入力してください。
- ・Zoom 配信の都合上、発表に使用する PC は会場備え付けのもの（1 台）を使用させていただきます。発表者全員分のデータの入った USB メモリをご持参ください。
- ・症例をあげる場合には、応募にあたって「同意書」により施設・対象者等の同意を得てから「誓約書」を作成し、各自保管していつでも提出できるようにしておいてください。研究発表募集要項 7. 注意事項- 3) の手続きと同様に進めてください。また、7.-4)を参照の上、著作権にも留意してください。

#### 5. 採択通知について

2021 年 9 月上旬迄にメールにて通知いたします(発表の詳細についてもその際にお知らせします)。

### 「公募ワークショップ」募集要項

音楽療法の実践の技術等に関する（参加者の音楽療法士としての技術向上等に貢献する）ワークショップを公募します。

#### 1. 応募資格

- 1) 企画者（申込者を兼ねる）の応募資格は「研究発表」に準じます。
- 2) 協力者は本学会員の必要はありません。ただし、本大会の参加登録が応募条件となります。

#### 2. 企画要領

持ち時間：1 企画 90 分（準備片付けに要する時間を含む）

企画書記入項目： 1) 演題名 2) 企画者名（所属） 3) キーワード 4) 目的  
5) 企画内容・構成・時間配分 6) 資料等

#### 3. ポイントについて

- 1) 通常のポイントが付与されます（企画者のみ）。
- 2) 対面開催が中止の場合は、ワークショップは中止となり「未発表」の扱いとなります。その場合、大会視聴の予定がなくても参加費の返金はありません。予めご了承ください。

#### 4. 応募方法・注意事項

- ・HP「公募ワークショップ募集要項」から専用の書式サンプルをダウンロードし、直接入力してください。
- ・会場にはプロジェクター、CD プレーヤー付音響機器、マイクが設置されています。キーボード（1 台）は実行委員で用意しますが、他の機材（発表用の PC を含む）は発表者側でご用意ください。
- ・駐車場の確保や使用楽器等の搬入・搬出は、各自でお願いいたします。
- ・会場設備の関係で、出せる音の大きさに制限があります。キーボード・歌・ムーブメント～室内楽程度の音量が目安になります。内容によっては、不採択になる場合があることを予めご了承ください。
- ・公募ワークショップに応募する方でも、同時に研究発表（口頭発表・ポスター発表）に応募することができます。

#### 5. 採択通知について

- ・2021 年 9 月上旬迄にメール通知いたします（発表の詳細についてもその際にお知らせします）。

## 参加される会員のみなさまへ

埼玉大会は従来通りの対面による参加のほか、オンライン（Zoom）でもご参加いただけるように準備を進めています。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては以下のような参加人数の制約が生じ、ご希望の参加形態に沿えない場合もあります（全員が Zoom 参加になる場合もあります）。諸般の事情をご理解いただいた上で、より多くの皆様のご参加をお待ちしております。

### ◆感染状況に応じた参加スタイルの対応（予定）※レベル1相当の通常開催は中止となりました。

参加形態	レベル (レベル2) 参加入場制限あり	(レベル3) 対面参加者なし	(レベル4) 緊急事態宣言
会場での対面参加	300名程度	無し	無し
Zoomによるオンライン参加	500名程度	500名程度	500名程度

#### <Zoom参加をお考えの方へ>

関東支部ホームページ（以下 HP）からメールマガジン登録をしてメルマガ会員になると、10月以降、Zoom マニュアルの URL が配信されます。また大会参加登録者で、Zoom 参加に不安を感じる方向けの事前講習会も予定しています。他にも支部からの様々な情報が提供されますので、メルマガ未登録の方は、この機会に是非ご登録をお願いします。詳しくは関東支部 HP (<http://www.jmta-kanto.jp/>) をご覧ください [当案内最終ページに QR コード掲載]。

なお Zoom 参加の場合、ワークショップはご参加頂けいただけませんのでご注意ください。また URL の転送や発表画面の撮影や録画などはすべて禁止です。「同意」がないとお申し込みができませんのでご了承ください。

### ●参加申込方法（①と②両方必要です！）

- ① 日本音楽療法学会関東支部 HP（<http://www.jmta-kanto.jp/>）にアクセスし、埼玉大会バナーより、申し込みフォームに必要事項を記入して送信してください。ご記入いただいたメールアドレスに自動返信メールが送られますので、内容をご確認下さい。携帯メールの場合は受信ブロックされる場合があるので、ブロックを解除設定にするか、パソコンメールにてのご登録・送信をお願いいたします。申し込みから 1週間以上経過しても自動返信メールが届かない場合は、お手数ですが当案内最終ページに記載の問い合わせ先（大会事務局）までご連絡下さい。
- ② 同封の払込取扱票用紙で、参加費を払い込みください（同封の支部会費の払込用紙と間違われませんよう、ご注意ください）。大会事務局での入金を確認されますと、登録完了通知メールが送信されます。払い込みから 1週間経過しても登録完了通知メールが届かない場合は、お手数ですが大会事務局までご連絡下さい。なお、上記①のインターネットでの申し込みから 1週間以内に払い込みがない場合は、申し込みが取り消しとなりますのでご注意ください。

#### 振り込み先

※うちよ銀行からのお振り込みの場合  
口座記号番号／00250-2-109595  
口座名称／日本音楽療法学会関東支部埼玉

※他の金融機関からのお振り込みの場合  
店名（店番）：〇二九店（ゼロニキュウ）店（029） 預金種目：当座  
口座番号：0109595

## ●会場での対面参加を申し込まれた方

・対面参加の方は、大会当日登録完了通知メールをプリントアウトしてご持参されるか、携帯電話等でメール画面をご提示ください。

・**新型コロナウイルスの感染状況がレベル3を超えた場合は**、対面開催は中止となり、全員が Zoom によるオンライン参加に切り替わります。その場合は

申し込み時にご登録いただいたメールアドレスに  
大会開催の3日前/11月24日(水)までに  
ZoomのURL、ミーティングIDとパスコードをお送りします

当日は、Zoom情報のURLをクリックするか、ミーティングIDとパスコードを入力してご参加ください(30分前から入室可能です。指定された日時以外は、大会以外の方々への迷惑になりますので、**絶対にクリックしない**ようお願いいたします)。11/24までにURLなどのZoom情報が送られてこなかった場合は、大会事務局(最終ページに記載)までご連絡ください。また対面中止のお知らせは、関東支部HPに掲載するほか、メルマガからも配信いたしますので、みなさま各自のチェックをお願いします。

## ●Zoomによるオンライン参加を申し込まれた方

申し込み時にご登録いただいたメールアドレスに  
大会開催の3日前/11月24日(水)までに  
ZoomのURL、ミーティングIDとパスコードをお送りします

当日は、Zoom情報のURLをクリックするか、ミーティングIDとパスコードを入力してご参加ください(30分前から入室可能です。指定された日時以外は、大会以外の方々への迷惑になりますので、**絶対にクリックしない**ようお願いいたします)。11/24までにURLなどのZoom情報が送られてこなかった場合は、大会事務局までご連絡ください。

## ●参加費

・対面/Zoom参加ともに同料金となります。

・事前申し込み期間 **2021年7月20日(火) 10:00 ~ 2021年11月22日(月) 16:00**

(発表希望者は、7/5~発表申し込みをした上で、大会参加をお申し込みください)

・感染状況によって開催方法が変わる可能性がありますが、対面が中止になった場合も含めて、**申し込み後のキャンセルおよび返金は一切できません。**

	会場での対面参加・オンラインでのZoom参加	
	事前申し込み① 7/20~10/26	事前申し込み② 10/27~11/22
関東支部会員	3000円	4000円
学生会員・一般学生	2000円	
他支部会員・一般	4000円	
抄録	対面：当日配布(オンライン開催の場合は郵送予定、URLよりダウンロード)	
	オンライン：郵送	オンライン：URLよりダウンロード

※対面参加は、定員に達した時点で締め切りとなります。

※“関東支部会員”とは、地方大会参加申し込み時点で、日本音楽療法学会2020年度の年会費、および日本音楽療法学会関東支部2020年度の年会費を納入済みの方です。

※2021年度(2021年4月1日以降)に新会員になった方は、地方大会参加申し込み時点で、日本音楽療法学会2021年度の年会費、および日本音楽療法学会関東支部2021年度の年会費を納入済みの方を“関東支部会員”とさせていただきます。

※“学生”で申し込みの場合、申し込みフォームに所属教育機関名と学年をご記入ください。大会当日に学生証の提示をお願いする場合があります。

※“一般”枠には、以下の方が該当します。

関東支部以外の学会員、非学会員、一般の方

本大会参加申し込み時点で、2020年度の日本音楽療法学会年会費・支部年会費が未納の方

### ●参加証明書およびポイントについて

参加証明書は、対面参加の方には当日発行され、Zoom参加の方には後日郵送されます。資格更新の方は、大会の参加証明書によって5ポイントが認定されます。資格申請の方は、10ポイントが認定されます。

### ●お弁当と託児について

お弁当は販売しません。昼食は、各自ご用意いただき、ソーシャルディスタンスに配慮し、お食事の会話はお控えいただきますようお願いいたします。託児サービスの提供はありません。何卒ご了承ください。

### ●交流会について

Zoom参加のみなさまに向けて、ランチタイムを利用した交流会を予定しています。申し込みフォームから、事前にご予約くださいますようお願いいたします。

### ●大会抄録への広告出稿について

本大会の趣旨に御賛同いただき、抄録への広告出稿を希望される方は、下記までメールでご連絡下さい。個人の方々・各団体企業のみなさまのほか、学会認定団体のみなさま用の枠も設けてあります。広告内容や各種条件を確認・検討した上で、掲載を決定いたします。

・お申し込み期間：2021年6月1日（火）～30日（水）

・お問い合わせ先：埼玉大会実行委員会事務局 [taikai19j@jmta-kanto.jp](mailto:taikai19j@jmta-kanto.jp) 広告担当宛

## お問い合わせ先

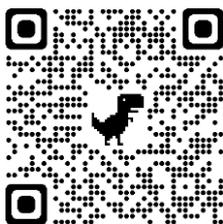
第19回 日本音楽療法学会 関東支部 埼玉大会実行委員会 大会事務局

E-mail : [taikai19j@jmta-kanto.jp](mailto:taikai19j@jmta-kanto.jp)

Tel : 080-2677-0006

※お問い合わせには、できるだけメールをご利用ください。

関東  
支部  
HP



メル  
マガ



## 会場のご案内

### 埼玉会館

〒330-8518 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-1-4

TEL.048-829-2471 (代表)

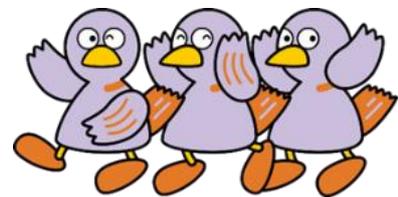


JR 浦和駅（西口）から徒歩6分

JR 新宿駅から浦和駅まで湘南新宿ラインで約26分

JR 上野駅から浦和駅まで上野東京ライン利用で約20分

JR 大宮駅から浦和駅まで約8分



埼玉県マスコット「コバトン」